

# 塩江協力隊通信

## ○新協力隊員の紹介

みなさまこんにちは。新しく塩江町地域おこし協力隊に着任しました。相曽晴香(あいそはるか)です。静岡県からやってきました。実家は魚屋ですが生魚が苦手な為、人生の半分を損して生きていくと言われます。塩江は山の幸がたくさんあります。

私はこれまで、イラストレーションを中心にした制作活動や、前職ではじごもの体験施設でワークショップの企画やキャリア教育のコーディネート、広報誌のデザインなど、色々な業務を行ってきました。自然豊かな塩江で、自分のやってきたことがお役に立てできればと思っています。

静岡県の出身という点もあり、塩江で作られているお茶にもとても興味があります。

まだまだ塩江のことについて知らないことだらけですが、村山さんの後に続き、塩江に住まわりたい

る方々と町に関わりながら、ここにしかない魅力をたくさん見つけて発信していきたいです。これからどうぞよろしく願いいたします！



## ○今年最後のご挨拶

早いもので今年最後の通信となりました。村山の方も引き続き、ガソリンカー復元実行委員会、現代サーカスアーティストインレジデンス「Shiono-AR」など進めていきます。年明けにはガソリンカー模型が完成予定です。塩江町内でもお披露目をする予定ですので、町内放送や協力隊フェイスブックなどを見聞きして、ぜひご参加ください。

今年もみなさまのおかげで、町内で様々な活動を進めることができました。来年も引き続きよろしく願いいたします。

発行：塩江町地域おこし協力隊 村山 淳

相曽 晴香

メール：jun.tachikawa@heliolea.com

Facebook：「塩江温泉地域おこし協力隊」